

# Grand Toit News<sup>mini</sup> vol. 65

## Grant News

Spring 2021

島根県芸術文化センター  
SHIMANE ARTS CENTER  
石見美術館  
IWAMI ART MUSEUM  
いわみ芸術劇場  
IWAMI ARTS THEATER

企画展紹介 「もんぺからサステナブル、さらにその先へ  
戦後日本のファッションをたどる」

劇場事業紹介 「島根邦楽集団・Grantワ弦楽合奏団  
2年ぶりの晴れ舞台に臨む」

- 美術館にきてみよう
- 劇場を探る
- Grantワ通への道

ゴールデンウィークも  
全日開館!



山縣良和《ドレス》  
writtenafterwards 11th collection 「After All」より  
2020年春夏 writtenafterwards 蔵  
Photo by Yuji Hamada

## もんぺからサステナブル、 さらにその先へ 戦後日本の ファッションを たどる

石見美術館は開館以来「ファッション」の展示に取り組んでいますね。今回はどんな内容の展示会なのですか。

戦後日本のファッションを通覧し、その未来まで展望しようという試みです。これまで日本のファッションは、国外で活躍したデザイナーの仕事を中心に紹介されてきました。近年では、一般の人々の装いも、ユニークなものとして注目され、世界の流行に影響を与えるほどになりました。アイビーや渋カジ、ゴスロリなどはその好例です。今回はこのふたつの動向に注目し、戦後から10年を一区切りとして、各時代のファッションを紹介します。

企画展「ファッション イン ジャパン  
1945-2020—流行と社会」について、  
担当学芸員の南目美輝さんにお話をうかがいました。



『FRUITS』8月号 No.13 表紙  
1998年 ストリート編集室発行 個人蔵

森英恵  
《イヴニングアンサンブル》  
1977年秋冬  
写真：岡田昌雄



日本を代表するファッションデザイナーと、わたしたち消費者、両者が相互に影響しあいつつ戦後日本のファッションを形づくってきたという認識なのですね。

そうです。流行はまた、新しい服や着こなしなどの情報を消費者に届けるメディアによって

広がります。展示では雑誌や映画、テレビ、インターネットなど、時代ごとに主流となったメディアもとりあげ、その役割や影響力についても紹介します。

さらに、本展サブタイトルに「流行と社会」とあるように、戦後のファッションは経済や政治といった社会の動向とも密接にかかわって変化してきました。敗戦後の混乱した時期から高度経済成長期、バブル期からその崩壊期をへて、9.11、東日本大震災といった大きな事件を経験し、コロナ禍に直面した現在まで、社会の動きに呼応するように、経済状況、生活環境は揺れ動き、価値観も変化してきました。そうした変化に反応するものとして、ファッションという現象があると考えます。

確かにそうですね。私も実感があります。展示ではどんな作品を見られるのですか。

日本では第二次大戦後に洋服を着ることが日常化しますが、展示では、その準備段階として、

国民服やもんぺを着た戦前戦中の状況を紹介します。戦争が終わると、特徴あるスタイルが次々と生まれ、消費されていきました。着るものを「作る」時代を経て、既製服が広がる60年代、反戦運動や若者文化が花開いた70年代、個性的なブランドのスタイルが流行した80年代、渋カジなど消費者による着こなしが注目された90年代…と時代ごとの特徴を、衣服や関連資料、写真、映像、雑誌などから見ていきます。「その時代らしさ」を体感できる展示をお楽しみください。

最後に皆さんへ向けてメッセージをお願いします。

本展は2020年の東京オリンピックに合わせ、昨年開催する予定でした。しかしコロナ禍により延期となり、このたびようやくご覧いただける運びとなりました。社会と生活環境の激変を世界中が体験した今、本展サブタイトル「流行と社会」は重みを増して感じられます。情報のみならずお金までもが電子化されていく今、衣服という形あるものはどのように変化していくのでしょうか。本展が、私たちが生きる現在と未来の社会について再考するきっかけとなることを願っています。



「カミと布の原郷」  
かみと布の原郷



### 流行と社会 ファッション イン ジャパン 1945-2020

YUIMA NAKAZATO (ヘッドピース、ドレス、ブーツ) (COSMOSコレクション) 2020年春夏 YUIMA NAKAZATO, Mame Kurogouchi (ジャケット、ニット、スカート、ソックス、バッグ、シューズ) 2020年秋冬 Mame Kurogouchi, TSUMORI CHISATO (コート、シューズ) (「雪のB」コレクション) 2006年秋冬 TSUMORI CHISATO, (実用学生服) 1980年代 児島学生服資料館 森英恵 (ジャンプスーツとカクタン「製のパジャマドレス」) 1966年 島根県立石見美術館 Kansai Yamamoto (ジャンプスーツ—キーボード) 1973 / 2008年 山本寛実事務所

2021年 3月20日(土・祝)～5月16日(日)  
島根県立石見美術館 島根県芸術文化センター  
「Grantワ」内

【開館時間】9:30～18:00(展示室への入場は17:30まで) 【休館日】毎週火曜日(5月4日は開館) 【観覧料】前売券／一般1,000円、大学生500円、小中高生200円・当日券／一般1,200円(950円)、大学生600円(450円)、小中高生300円(250円) ※上記観覧料で、島根会場特別展示「コスミックワンダーと工芸ばんくすく」ノノカミと布の原郷もご覧いただけます。 ※( )内は20名以上の団体料金 ※小中高生の学校利用は入場無料 ※各種障がい者手帳または被褥者健康手帳保持者、およびその介助者(1名様まで)は入場無料 ※前売券は、ローソン各店(Lコード62313)、Grantワ総合案内カウンターでお求めになれます。【主催】島根県立石見美術館、国立新美術館、読売新聞社、しまね文化振興財団、日本海テレビ、山陰中央新報社、中国新聞社、文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会 【協力】七彩 ※ファッションインジャパンのみ 【後援】芸術文化とふれあう協議会、NHK松江放送局



ご来館の皆様へ

新型コロナウイルス感染症  
拡大防止のためのご案内

島根県芸術文化センター  
「グラントワ」では、以下の  
お願いを行っています。

- ◎すべてのお客様に  
マスク等の着用
- ◎美術館・劇場への  
入場前の検温・手指消毒  
※37.5度以上のお客様は、ご入場  
をご遠慮いただく場合があります。
- ◎緊急連絡先などのご記入

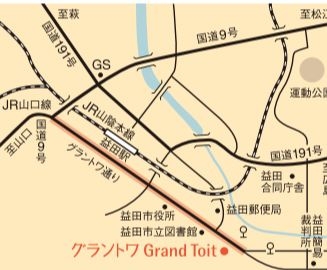
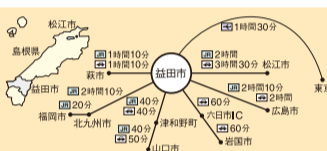
以下に該当される方はご来館を  
お控えください。

- ・発熱、咳等の症状のある方、体  
調不良の方
- ・過去2週間以内に感染が引き続  
き拡大している国や地域への訪  
問歴のある方

## INFORMATION

■開館(利用)時間  
※グラントワは8:45から開館  
石見美術館 9:30~18:00  
(展示室への入場は開館30分前まで)  
いわみ芸術劇場 9:00~22:00

■休館日(祝日の場合開館、翌平日休館)  
※催しに合わせて休館日を変更する場合があります。  
石見美術館 毎週火曜日、年末年始  
いわみ芸術劇場 第2・第4火曜日、年末年始  
※2021年5月4日(火)は臨時開館



交通案内  
◎石見交通バス「グラントワ前」下車徒歩1分  
◎JR益田駅から徒歩15分  
◎秋・石見空港からJR益田駅まで連絡バス約15分  
◎浜田自動車道浜田ICから自動車約50分  
◎JR新山口駅から益田駅まで特急約90分

## グラントワ Grand Toit

島根県芸術文化センター「グラントワ」  
〒698-0022 益田市有明町5-15  
TEL: 0856-31-1860(代表)  
FAX: 0856-31-1884(代表)  
e-mail: zaidan@grandtoit.jp

<http://www.grandtoit.jp>

発表も行う予定です。世代を超えて受け継がれる日本の音色をじっくりご堪能ください。



## グラントワ弦楽合奏団

ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、4つの弦楽器の愛好家が所属するグラントワ弦楽合奏団は、毎年、桜のつばみが膨らみ始める3月に定期演奏会を開催しています。第1回定期演奏会は結成して2年が経った2012年3月、グラントワの美術館ロビーを会場に、約10名の団員が演奏を披露しました。それから9年、活動を継続する中で、団員の数は徐々に増え、今では20名を超えます。演奏に対する嬉しい感想や応援してくださる声も多く届くようになり、それらを励みに日々演奏技術を

磨いています。

今年の定期演奏会は、第10回という節目の開催となります。積み重ねてきた時間を、幾重の音の重なりの中に感じていただければ幸いです。

さて、2つの団にとって、今年の定期演奏会は特別であると同時に異例です。昨年、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となったため2年ぶりとなる開催であり、未だ続くコロナ禍での開催となります。感染症対策を取りつつ、ご来場いただいたお客様に心休まるひと時を提供できればと思います。皆さまの御越しをお待ちしております。

## 島根邦楽集団 結成15周年記念演奏会

2021年3月7日(日)  
大ホール 14:00~

## グラントワ弦楽合奏団 第10回定期演奏会

2021年3月14日(日)  
大ホール 14:00~



## 島根邦楽集団

島根邦楽集団は、今年度、結成15周年を迎えます。結成以来、流派・会派・年齢・経験・ジャンルなど一切を越えて、音楽が人と人との輪を広く、大きく、優しい輪に繋いでいくことを信じ、活動を続けてきました。今では10代から90代までの、年齢も経験も様々な団員が島根県内の各地から集まり、継続的な学習と研鑽に励んでいます。

節目となる15周年の演奏会では、10周年で演奏し、ご好評をいただいた「信楽狸」を再演します。ゲストには、「もう一度演奏を聞きたい!」という声が多数寄せられた尺八四重奏団「破竹」の皆様をお迎えします。演奏会の中では、小学生から高校生が参加するジュニア邦楽塾の成果

# 2年ぶりの晴れ舞台に臨む

グラントワを拠点に活動するランチャイズ2団体。

昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、両団とも残念ながら定期演奏会を中止しました。2021年3月、待望のステージです。心を込めてお届けします。

ことに注目し布と紙を見つめ、その原点を探るという展覧会のコンセプトが決まりました。先に挙げた植物は、かつて衣服や紙の素材となり、また現在でも「神と通じる草木」として神事にも用いられています。タイトルには、こうした植物からできた衣服を纏うことの中に、自然や宇宙と、人とが一体になるイメージが込められています。

Q2, 壮大な世界観ですね。藤や椿などが衣服になっていたとは知りませんでした。それは特定の地域だけの話なのですか?

全国で見られます。特に藤は、東北から九州に至るまで日本全国で作例が確認されています。樞や葛も同様です。とはいえ地域ごとに特徴が異なります。北海道ではアイヌの人々がニレ科の樹木であるオヒョウを、沖縄ではバナナの仲間であるイトバショウを用いるなど、地域によって風土に応じた違いが見られ面白いのです。

Q3, 布を通して日本の様々な地域に目を向けるということですか。

その通りです。自然布を纏っていた頃、人々は時間をかけて植物から糸を作り、布にしました。風土に合った素材を利用し、無駄なく暮らしていたのです。情報端末が普及し、誰もが世界中と簡単に情報交換できる今、時間の感じ方はかつてとは全く違います。また、人工物による大気や海洋の汚染も深刻です。このような今だからこそ、それぞれの地域の特性がみえるもの、時間のかかる仕事の価値や面白さが鮮明に浮かび上がってきますし、自然と調和する暮らしに私たちのこれからの考えるヒントがあるように思っています。

企画展島根会場特別展示  
「コスミックワンダーと  
工芸ぱんくす舎  
ノノ かみと布の原郷」  
2021年3月20日(土・祝)~  
5月16日(日)  
会場: 展示室C



作者不詳  
《上講武の敷布》(部分)  
藤 昭和初期 個人蔵  
撮影: 仲川あい

## 美 術 館 に み ぎ よ い う て

企画展島根会場特別展示「コスミックワンダーと工芸ぱんくす舎 ノノ かみと布の原郷」について、担当学芸員の廣田理紗さんにきいてみました。

Q1, タイトル「ノノ かみと布の原郷」についてお聞かせください。

今回展示を美術館と一緒に制作いただくアーティスト、コスミックワンダーと工芸ぱんくす舎の提案でできたタイトルです。「ノノ」とは、日、月、神、仏などを尊ぶ言葉。京都府丹後の藤織りの里、上世屋では藤布のことを親しみ込めて「ノノ」と呼ぶ習わしが、またお釈迦様のことを「ノノさま」と呼ぶ仏教系保育園も全国的にあるそうです。この展覧会では、藤をはじめ、椿、オヒョウ、芭蕉などから繊維を取って布に織った「自然布」を紹介し、コスミックワンダーと工芸ぱんくす舎は、2015年から手漉き和紙と水を題材に作品を発表してきました。紙と布が、古くは同じ原材料を使った

## 劇・場・を・探・る



### 【座席(客席)】

グラントワにある2つの劇場は、それぞれの大きさに合わせてお客様がゆっくりと舞台を楽しんで頂けるよう、座席に工夫がされています。大ホールは座席が扇状に配置され、視線が自然に舞台の中央に向くようになっており、小ホールは段差を多くして、ほかのお客様が前に座られても、その頭の上から舞台が見やすくなるように座席が配置されています。

今回は「もぎり」です。

オーナーシェフが腕によりをかけて創るこだわりの料理を、お愉しみください。

ケーキやドリンクなどもご用意しています。

Restaurant Pony

- 営業時間 / 11:00~22:00 ※イベントにより変更あり夜は予約のみ
- 店休日 / 毎週火曜日(祝日、イベント日は営業)
- TEL / 0856-31-1873

<http://www.restaurant-pony.com/>

## 2021イベント スケジュール 好評配布中!

2021年度に行われる石見美術館の展覧会やいわみ芸術劇場の主な公演情報を手に入れよう!

※グラントワ館内、全国の提携美術館・主要文化施設などで配布しています。  
※新型コロナウイルス感染症の影響等で、掲載内容に変更が生じる場合があります。

グラントワのイベントスケジュールはHPからもご覧いただけます。  
<http://www.grandtoit.jp/schedule/>

## グラントワ通への道

Q. 外壁の文字や絵のライトアップはどうやって映し出しているの?

A. 壁に映したい文字やイラストを切り抜いた金属製の円盤を用意し、舞台用の大きな照明機器を使って映し出しています。元の円盤のサイズは直径約8.5センチと、とても小さいものですが、約10メートルの大きさまで拡大(元の100倍以上!)してもきれいに映し出すことができます。



スタッフがセレクトした様々なアートグッズ、絵本/写真集/書籍、ステーションナリーなどを多数取り揃えています。どうぞ、お気軽にお立ち寄りください。

期間限定・企画展関連グッズの販売もあり

MUSEUM SHOP con amore

- 営業時間 / 9:30~17:00
- 店休日 / 毎週火曜日
- TEL / 0856-31-1874

<http://www.grandtoit.jp/shop/>

## 島根県立いわみ芸術劇場

国の最新の基準を満たし、大規模な地震に対してお客様の安全を確保するため、以下の期間について、大ホール・小ホールの客席および大ホールワイエ天井の耐震改修工事を行います。ご迷惑やご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願い致します。

### 工事期間

## 2021年11月初旬~ 2023年4月末まで

※工事期間は予定です。工事状況ほか諸事情により変更になる場合があります。  
※工事の状況によっては、その他のエリアについても短期間の利用休止になる場合があります。 ※最新情報は、詳しくはグラントワホームページ等でお知らせします。